

『告白 コンフェッション』作品概要

福本伸行「カイジ」× かわぐちかいじ「沈黙の艦隊」

生田斗真 × ヤン・イクチュン

原作&主演 W 黄金タッグが放つ、ワンナイトサバイバル！

【INTRODUCTION】

聞いてしまった男と、言ってしまった男…

想像の“先の先”を行く、衝撃の話題作！

「告白 コンフェッション」は、漫画界の名匠二人の共作が大きな話題を呼んだ同名人気コミックが原作。死を覚悟した親友の最期の“告白”を聞いてしまった男と、言ってしまった男。密室で進んでいく、二人のこの上なく気まずい一夜を、圧倒的なスリルとスピード感で描き切った作品は、今なお、多くの読者の心を惹きつけ続けている。

告白を“聞いてしまった男”、浅井啓介を演じるのは、大ヒットを記録したアクション・エンタテインメント大作『土竜の唄』シリーズ(14・16・21)や、珠玉のヒューマンドラマ『湯水』(23)など、幅広いジャンルの作品で多彩な演技で観客を魅了し続ける俳優、生田斗真。自らの罪をうっかり“言ってしまった男”、リュウ・ジョンを演じるのは、自身が監督・脚本・主演を務めた『息もできない』(10)が国際映画祭・映画賞で25以上もの賞に輝き、日本でW主演を務めた、『あゝ、荒野 前編/後編』(17)では日本国内で高い評価を集め、数々の映画賞を受賞したヤン・イクチュン。監督を務めるのは、『カラオケ行こ！』など、発表する作品が常に高い評価を集めている山下敦弘。ヒロインの西田さゆり役には最注目女優の奈緒、さらに、マキシマム ザ ホルモンが緊迫感溢れるラウドロックの主題歌を書き下ろして参戦。個性溢れる一流の才能が結集した、想像の“先の先”を行く極限のワンナイトサバイバル開宴！

【STORY】

その罪は、絶対に明かさないはずだった。

死を目前にするまでは――。

大学山岳部 OB で親友の浅井とジョンは、16年前、大学の卒業登山中に行方不明となって事故死とされている同級生の西田さゆりへの17回忌となる慰霊登山中、猛吹雪により遭難してしまう。脚に大怪我を負ってしまい、死を確信したジョンは、突如16年前にさゆりは自分が殺害したのだと浅井に「告白」する。長きに渡り背負ってきた十字架を降ろしたことで安堵し、死を受け入れたジョンだったが、その直後、眼前に山小屋が出現し、二人は一命を取り留めることに。薄暗い山小屋の中、明け方まで救助隊が来るのを待つ二人だったが、浅井はジョンの態度がどこかおかしいことに気づく。「あいつは告白したことを後悔している。俺を殺すかもしれない」。この上なく異様な“気まずい”空気が流れる山小屋内。そして、ジョンの行動は常軌を逸し始め、狂気をはらんでいく。やがて一線を越えた親友同士二人の攻防は、ある真実を浮かび上がらせ、想像の上を行く、衝撃の朝を迎えることに。

■原作：原作 福本伸行 作画 かわぐちかいじ『告白 コンフェッション』(講談社「ヤンマガ KC」刊)

■出演：生田斗真 ヤン・イクチュン

奈緒

■監督：山下敦弘

■脚本：幸修司 高田亮

■主題歌：マキシマム ザ ホルモン

2024年/日本/カラー/5.1ch/DCP/シネマスコープ/74分/PG12

©2024 福本伸行・かわぐちかいじ/講談社/『告白 コンフェッション』製作委員会